

令和5年7月25日

静岡県立大学長
尾池 和夫 (公印略)

教員の公募について

このたび本学では、下記要領により教員を公募いたします。

記

- 1 所属 看護学部看護学科・大学院看護学研究科
- 2 職名及び人員 助教 1名
- 3 専門分野 母性看護学・助産学
- 4 担当科目 教授との連携により以下の科目を担当する。
学 部：母性看護学概論、母性看護援助論Ⅰ、母性看護援助論Ⅱ、母性看護学演習、母性看護学実習、卒業研究、発展看護実習 など
研究科（助産学課程）：妊娠期助産診断技術学、統合ヘルスケア論、妊娠期助産診断技術学演習、助産学基礎演習、地域助産学実習、母子保健包括支援論、リプロダクティブ・ヘルス演習、周産期助産学演習、周産期助産学実習、助産診断学演習Ⅰ、助産診断学演習Ⅱ、助産技術学演習、助産学実習、助産学統合実習 など
(本研究科助産学分野は助産師養成課程を含みます。)
- 5 任期 5年の任期付。1回に限り再任可。再任の場合の任期は5年。
(ただし、5年の任期に再任を加えた通算の任期は、平成25年4月1日以降の静岡県立大学法人との最初の労働契約日（更新を含む。）から起算して10年を限度とする。)
なお、通算して10年の任期の最終年に、審査に合格した場合には、任期の定めのない教員となることのできる。
- 6 応募資格
 - (1)看護師の資格を有する者（保健師の資格を有することが望ましい。)
 - (2)助産師の資格を有する者
 - (3)原則として、助産師としての臨地経験を5年以上有する者
 - (4)修士の学位を有する者（令和6年3月までに取得の見込みを含む。)
 - (5)大学における教育経験があることが望ましい（非常勤講師、臨床実習担当なども可。)
- 7 特記事項 なし
- 8 提出書類
 - (1)履歴書（別紙様式1） 1通
 - (2)教育研究業績書（別紙様式2） 1通
 - (3)主要業績一覧（様式任意） 1通

次の項目別に、応募者の主要な業績を記載。①原著論文 ②著書 ③その他の研究業績。業績は、直近

5年間のものを含めること（(2)教育研究業績書に記載する内容と重複可）。用紙はA4縦向き2ページ以内、文字サイズは11ポイント以上とすること。

(4)教育研究に関する抱負（別紙様式3） 1通

(5)主要論文別刷 3編以内

(6)推薦書(様式任意、学長宛て) 1通

9 応募締切日 令和5年10月23日（月）正午(必着)

10 選考方法 第一次審査：書類審査（書類審査で選出された者に対し、第二次審査を行う。）
第二次審査：面接（日程等は後日連絡します。）

11 採用予定日 令和6年4月1日

12 勤務地 〒422-8021 静岡市駿河区小鹿2-2-1 静岡県立大学小鹿キャンパス

13 勤務条件等 本学規程による。詳細は以下のURLをご覧ください。

<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/guide/disclosure/corporate-regulation/>

14 提出及び問合せ先 〒422-8021 静岡市駿河区小鹿2-2-1 静岡県立大学事務局
教育研究推進部 広報・企画室 看護学部担当

15 その他

(1)封筒の表に「看護学部母性看護学・助産学担当教員（助教）応募書類在中」と朱書きし書留としてください。

(2)応募書類は、原則として返却いたしません。原著等で返却を希望される場合は、応募者の費用負担により返却しますので、返却を希望する旨を明記の上、郵便切手を貼った返信用封筒又は着払い扱いの宅配便の宛名ラベルを同封してください。

(3)書類の記入に当たっては《記入上の注意》を確認してください。

(4)提出いただいた書類は、厳重に保管・管理し、保存期間経過後は責任をもって廃棄します。また、提出書類に含まれる個人情報、選考及び採用された際の人事管理以外の目的には使用いたしません。